

# 補助対象の詳細

旧

補 助 対 象	補 助 率	上限額
1 野菜、花き等の不時栽培を行なうための施設を設置するために必要な資材の購入に要する経費（大 型）（2アール以上） 例）大規模な栽培用ビニールハウス	当該経費の 35パーセント	10万円
2 野菜、花き等の栽培を行なうために必要と認められる機材等の購入に要する経費 例）耕運機等		
3 その他農業近代化施設等として特に必要であると市長が認めたものに要する経費 例）育苗用冷蔵庫等		

- ただし、
- 1 補助対象は、市内で耕作・栽培に要する資材、機材とする。
  - 2 補助対象となる資材、機材等の購入に要する経費は、10万円未満は対象としない。

新

補 助 対 象	補 助 率	上限額
<u>1 農作業環境の改善に必要と認められる資材等の購入に要する経費</u> 例）高機能農作業着 アシストベルト	<u>当該経費の 50パーセント</u>	<u>1万円</u>
<u>2 野菜、花き等の不時栽培を行なうための施設を設置するために必要な資材の購入に要する経費</u> （大 型）（2アール以上）		10万円
<u>3 野菜、花き等の栽培を行なうために必要と認められる機材等の購入に要する経費</u>		
<u>4 その他農業施設等の導入支援として特に必要であると市長が認めたものに要する経費</u>		

- ただし、
- 1 補助対象は、市内で耕作・栽培に要する資材、機材とする。
  - 2 補助対象となる経費は、消費税及び地方消費税を除く。
  - 3 補助金の申込みができるのは、一農業者等につき一事業のみ、年度内一回限りとする。